



食品製造

宮城製粉株式会社

みやぎせいふん



スタッフは毎年新卒者が加わる。その笑顔から職場の雰囲気よさが伝わってくる。

「プロの品質とプロの価格」で 業務スーパーの人気商品を生産

時代に即した商品で
確実な成長を描く

巨理工場が稼働
生産量倍増を果たす

食品業界で日本最大の製販一体企業として人気と注目を集める神戸物産のグループ企業である「宮城製粉」。オリジナルのレトルト商品やチルド食品、デザートといった製品は、全国に1000店舗以上を展開する、TVなどでも話題の業務スーパーに販売している。

同社が掲げる理念は、「製販一体のチームワークで世界中の人々に、おいしい、わくわくを届け、笑顔あふれる豊かな暮らしに貢献する」という。プロの品質とプロの価格。さらに、「感謝」「対話」「スピード」「チャレンジ」「プロフェッショナル」「お客様のために」という6つの行動指針を実践するだけでなく、食のトレーサビリティを徹底しているほか、すべての工場での安全の外部認証を取得するなど、万全の衛生管理体制を構築。「体によい食品」へのこだわりのもと、時代にマッチしたヒット商品を数多く手がけ、右肩上がりの成長を続けている。

2024年4月に本社を巨理町に移転。同地の新工場にはレトルト食品、チルド惣菜、冷凍菓子を生産する3本の全自動ラインを導入する。大根おろしなどの冷凍ペーストを生産する丸森町の第一工場、鮭フレークなどの瓶詰商品を手がける石巻第二工場、チルド惣菜が主力の石巻第二工場は現在と同じ生産ラインを保持するが、丸森町の第二工場は冷凍菓子から冷凍惣菜に、第三工場は玄米がゆやカレーリゾットなどを米を原料とする商品の生産へシフトする。「より効率的に生産することで、需要に応えられるラインナップを整え、生産量も倍以上になります。さらなる成長を目指す、感謝の気持ち、やる気のある人たちの入社を待ち望んでいます」と後藤社長は語る。休暇が取りやすいことはもちろん、育児介護相談窓口を設置、男性の育児休業取得率約100%を達成するなど、働きやすい職場環境も大きな魅力だ。

数字で見る宮城製粉株式会社

働きやすさをデータでチェックしよう！



- 1 石巻の2つの工場では人気の「Ca鮭フレーク」などチルド惣菜を製造。
- 2 好評の「ぶち大福」に代表される冷凍菓子などは本社工場で製造されている。
- 3 2024年4月から稼働予定の巨理新社屋。東京ドームを超える約5万㎡という広大な敷地に約1万㎡の工場が建つ。全自動の3つのラインが設けられる。
- 4 自社の人気商品を手にし、朗らかな笑顔を浮かべる若手スタッフたち。

会社情報 & 採用データ

- 設立 2009年5月
- 代表 後藤 浩一
- 資本金 900万円
- 従業員数 262人
(男166人/女96人)

〒989-2324
宮城県巨理郡巨理町
逢隈高屋字堂田42-11

- 初任給 195,000円
- 福利厚生 交通費支給(月2万4,500円まで)、賞与年2回、持株会制度、雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、確定拠出年金、慶弔見舞金制度、白衣レンタルクリーニング制度、健康診断、人間ドック補助、他
- 休日休暇 4週8休制、リフレッシュ休暇2日、ライフサポート休暇2日、慶弔休暇、産前・産後休暇、介護休暇、子の看護休暇、GW・夏季・冬季休暇あり(変形労働制度または有給計画付与)
- 採用担当者連絡先 / TEL.0224-61-2525(経営管理部)
info@miyagiseifun.jp

- ✉ 募集職種 製造職
- ☑ インターンシップ受け入れあり